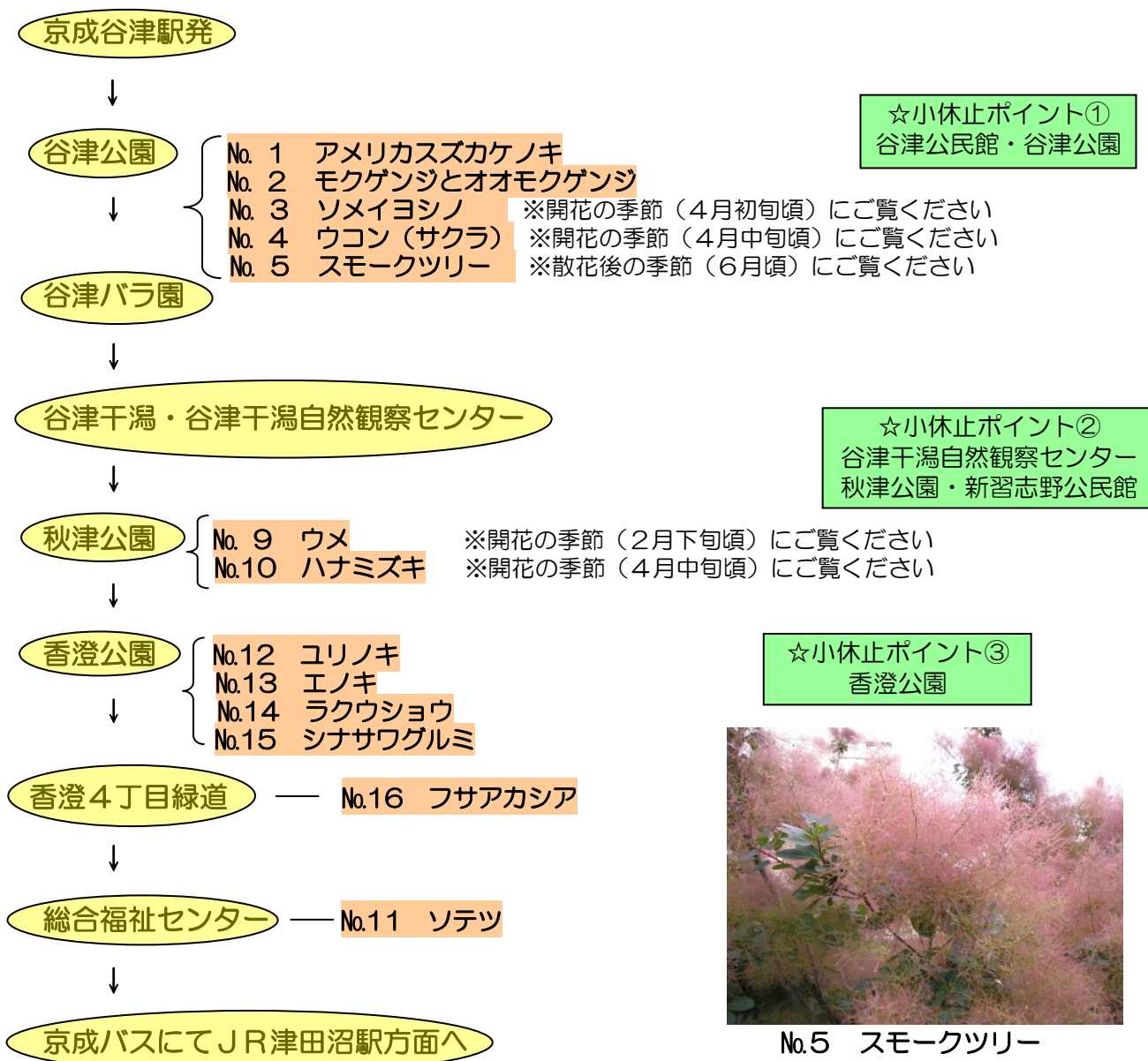


◆「都市公園満喫ハイキングコース」＜谷津・秋津・香澄地区＞

〔約6.7km〕

○コース順路（指定名木数：13）

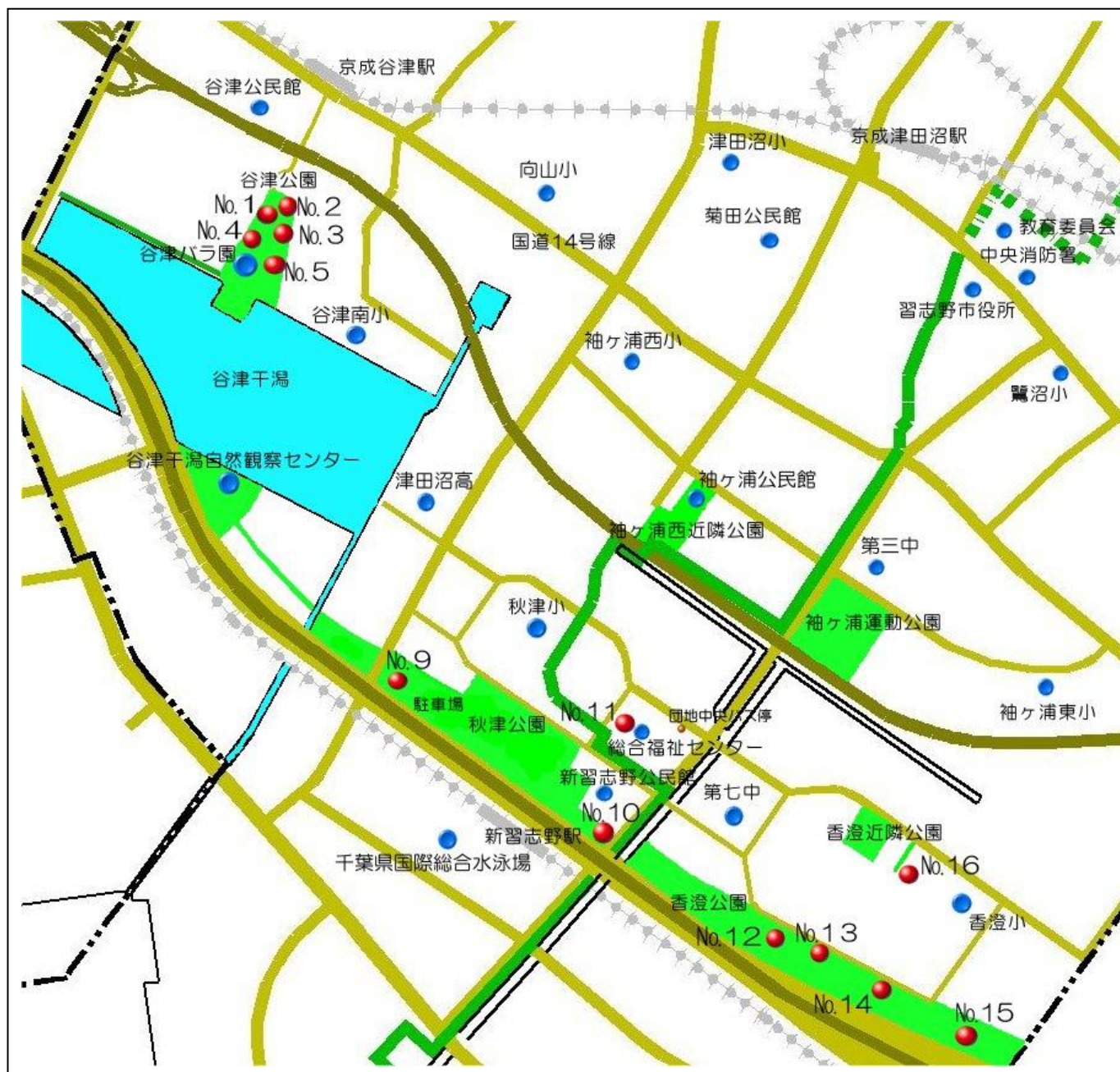


※ハーフコースは①谷津干潟まで周り、京成谷津駅へ戻る ②JR新習志野駅から秋津公園・香澄公園を周り、JR新習志野駅へ戻る



No.10 ハナミズキ

地 図



名 木 紹 介

指定番号 1 樹種名 アメリカスズカケノキ

(別名 プラタナス) (すずかけのき科)

名木分類 大きな木

樹高 17.3m 幹周り 2.59m

樹木説明 自然の樹形を保った貴重な木。

市内でも有数の大きさです。



No.1 アメリカスズカケノキ

指定番号 2 樹種名 モクゲンジとオオモクゲンジ (むくろじ科)

名木分類 めずらしい木

樹高 9.0m 幹周り 0.78m (モクゲンジ)

樹高 9.1m 幹周り 0.82m (オオモクゲンジ)

樹木説明 とともに落葉高木で、小さな黄金色の花を多数つけ、
果実は淡紅色に熟します。

指定番号 3 樹種名 ソメイヨシノ (ばら科)

名木分類 地域のシンボルとなっている木

樹高 6.8m 幹周り 1.45m、1.33m

樹木説明 ここ花木広場では一番古い桜で、
谷津遊園があった当時からあります。

指定番号 4 樹種名 ウコン (サクラ) (ばら科)

名木分類 めずらしい木

樹高 6.3m 幹周り 0.72m

樹木説明 ソメイヨシノより後に咲き、淡黄緑色の
八重の花が咲く園芸品種です。

指定番号 5 樹種名 スモークツリー (うるし科)

名木分類 めずらしい木

樹高 2.6m、2.3m 幹周り 0.10m

樹木説明 花が散った後、全体に煙がかかったように
見えることから、この名前がつきました。

指定番号 9 樹種名 ウメ (ばら科)

名木分類 めずらしい木

樹高 4.0m 幹周り 0.53m

樹木説明 六つの花弁をもつ白梅がいくつか咲きます。
さがしてみてください。

指定番号 10 樹種名 ハナミズキ (みずき科)

名木分類 姿や形がきれいな木

樹高 4.5m 幹周り 0.32m

樹木説明 紅白の花が対になって咲くところは大変美しく、
秋の実をつけた姿もきれいです。



No.2 オオモクゲンジの果実



No.4 ウコン (サクラ) の花



No.9 ウメ 六弁の花

指定番号 12 樹種名 ユリノキ

(別名 ハンテンボク) (もくれん科)

名木分類 めずらしい木

樹高 16.3m 幹周り 0.97m

樹木説明 葉が半纏 (はんてん) の様な形をしているところから
ついた名前です。北米原産。



No.12 ユリノキの花

指定番号 13 樹種名 エノキ (にれ科)

名木分類 姿や形がきれいな木

樹高 11.9m 幹周り 1.78m

樹木説明 かつては市内各所でみられました。
枝が大きく広がり樹形が美しい。

指定番号 14 樹種名 ラクウショウ (別名 ヌマスギ) (すぎ科)

名木分類 めずらしい木

樹高 12.9m 幹周り 1.08m

樹木説明 アメリカ南部原産。メタセコイアに似ていますが、
葉は互生です (メタセコイアは対生)。



No.14 ラクウショウ

指定番号 15 樹種名 シナサワグルミ (くるみ科)

名木分類 姿や形がきれいな木

樹高 16.0m 幹周り 2.20m

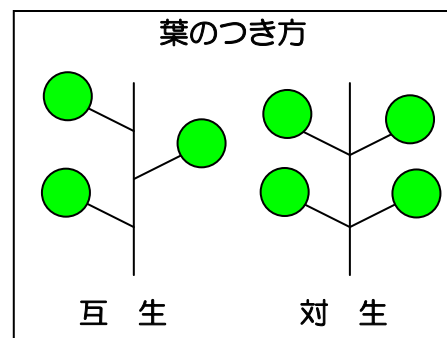
樹木説明 山野の沢の脇などに生えます。
幹が3本に分かれ、枝も大きく張りだし雄大です。

指定番号 16 樹種名 フサアカシア (まめ科)

名木分類 大きな木

樹高 8.9m 幹周り 1.65m

樹木説明 オーストラリア原産の常緑高木。
初春に芳香のある濃黄色の花をつけます。



指定番号 11 樹種名 ソテツ (そてつ科)

名木分類 姿や形がきれいな木

樹高 3.0m 幹周り 0.86m

樹木説明 琉球や九州南部に自生。
センター建物とのバランスが良い。



No.11 ソテツ



No.15 シナサワグルミ

チェックポイント

◆谷津バラ園

かつて谷津遊園と呼ばれた遊園地の跡地に、遊園地時代から在ったバラ園を存続させるよう計画され、多くの方にゆっくりとバラの観賞をして頂けます。園内は噴水を中心に幾何学的なデザインで構成され、700種 6,300株が優雅に咲き競い、春（5～6月）と秋（10～11月）には見渡す限りのバラの園となります。植栽されているバラは、名花・名品種と呼ばれるものや原種及び歴史的にも優れた価値を持つ品種が多く、「ロイヤルプリンセス」「プリンセスアイコ」など日本の皇室・世界の王室にちなんだバラのコーナーなどのテーマ展示や、現代のバラの第一号品種のラ・フランスや「アンネの日記」の作者アンネ・フランクに因して名前を付けられたバラなど、他のバラ園ではあまりめぐりあえない品種もあります。また、園内の和風庭園の池の淵にある、その姿から命名された「ハンカチの木」も4月下旬から5月上旬にかけて来園者の目を楽しませています。

バラ園入口右脇には「巨人軍発祥の地」の碑があります。昭和9年、大リーグオールスターが来日し、まだプロ野球がなかった日本は大学などから選手を選抜し、谷津球場で初めて練習試合をしました。このメンバーが巨人軍創設メンバーとなり、日本プロ野球誕生への歴史的な第一歩となりました。

○開園時間 9:00～18:00（5/1～6/30）、9:00～17:00（7/1～9/30）
9:00～16:30（10/1～翌年4/30）

○休園日 毎週月曜日（月曜日が祝祭日の場合は、その翌日）
12/28～1/4（年末年始）※但し5～6月、10月～11月15日は休園なし

○入館料 5/1～11/15：高校生以上 360円／小中学生 100円／65才以上 180円
11/16～翌年4/30：高校生以上 180円／小中学生 50円／65才以上 90円
※H21.1.1 現在



ダビディア（ハンカチの木）



◆秋津公園（平和の広場）

テニスコート・サッカー場・野球場の運動施設があり、年間を通じて多くの市民がスポーツに汗を流しています。園の東端にある平和の広場は、平和祈念の碑を配置し、周辺には市民参加による名前や絵などの入ったレンガやタイルがある市民の憩いの広場です。毎年8月6日及び9日には市主催の原爆死没者慰霊及び平和祈念式典が行われ、平和を願う多くの市民が黙とう・献花を捧げています。

◆谷津干潟（谷津干潟公園・谷津干潟自然観察センター）

かつて広大な干潟の一部であった場所が、1970年代に周囲を埋め立てられ、住宅地と道路に囲まれた面積約40haの長方形の海として残されたものです。東京湾最奥部の数少ない干潟であり、幅10m程の2本の水路から、潮の干満と共に海水が出入りします。1993年ラムサール条約（特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約）に登録されました。シベリアとオーストラリアを行き来するシギ・チドリ類の飛来地として全国的に有名です。一周約3.5kmの観察路には観察デッキや観察壁が設けられ、全国からやってくるバードウォッチャーや、鳥の様子や夕景を見ながらウォーキングを楽しむ地域の人々の憩いの場となっています。谷津干潟の南に位置する谷津干潟自然観察センターには、望遠鏡や図鑑類が設置されており、観察指導員による野鳥の解説もあり、水鳥や干潟について楽しく学べます。

○センター開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）

○休館日 毎週月曜日（月曜日が祝祭日の場合は、その翌平日休館）

○入館料 高校生以上360円／中学生以下無料／65歳以上180円 ※H22.4.1～



◆香澄公園

全長1,200mの細長い公園に、バーベキューのできる「ピクニックの丘」、子どもが自由に入っのびのびと水遊び（水深40cm）が楽しめる「じゃぶじゃぶ池」、丘の上にある大きな木の遊具で子どもたちが遊んだり冒険したりできる「とりでの丘」などがあります。また、桜や明治神宮より株分けされ、八橋を渡りながら観賞できる「菖蒲田」など季節ごとにいろいろな花が訪れる人の目を楽しませてくれます。 ※バーベキューは予約が必要。受付：香澄公園管理事務所 電話 047-454-1823（9:00～正午）



No.12 コリノキ



No.13 エノキ